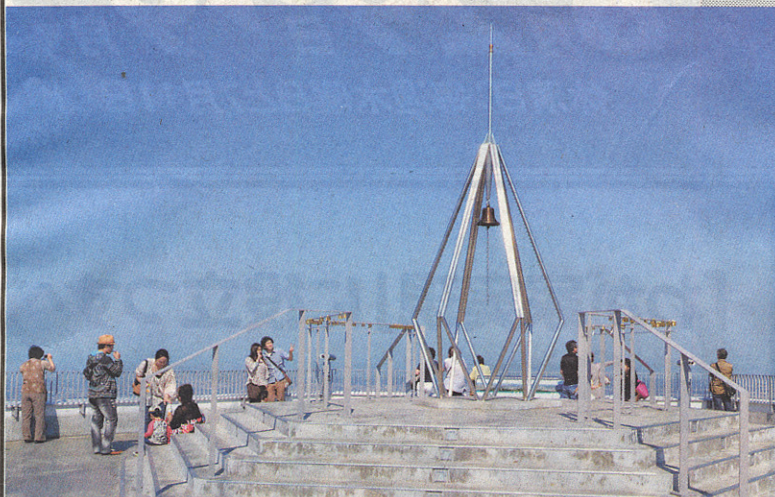


近く「聖地」の銘板が掲示される「もいわ山
ロープウェイ」山頂展望台の「幸せの鐘」付近



もいわ山ロープウェイ

藻岩山の「札幌もいわ山ロープウェイ」が、静岡県のNPO法人が指定する「恋人の聖地」に選定されることが決まった。道内8カ所目、札幌市内では初めて。運営する札幌振興公社は「若年層の来場者増加につなげたい」と期待している。

恋人の聖地は、NPO法人地域活性化支援センターが2006年から、恋人がプロポ

「恋人の聖地」に選定

静岡のNPO法人

求婚の適地と評価

ズするのに適した場所として選定、全国に100カ所以上ある。

に「幸せの鐘」があり、周囲の手すりに恋人たちが永遠の愛を誓うという意味を持たせた南

公的な機関が運営する非営利的な場所に指定する「聖地」と、民間企業向けの「聖地サテライト」の2種類があり、もいわ山ロープウェイは聖地サテライトに選ばれる。

札幌振興公社が6月上旬にNPO法人に申請し、中旬に合格を内示された。山頂展望台に「幸せの鐘」があり、周囲の手すりに恋人たちが永遠の愛を誓うという意味を持たせた南

京錠を取り付けるなど、既に親しまれていることなどが評価された。7月1日に正式決定する。近くNPO法人から贈られる「聖地」の銘板を幸せの鐘付近に掲示する。同公社は「多くのカップルの思い出の場になれば」と話す。(長谷川紳二)